

Brief Explanation of Japanese Utility Model Unexamined Publication SYO 63-92348

Publication Number: Japanese Utility Model Unexamined Publication SYO 63-92348

Publication date: June 15, 1988

5 International Classification: G03B 27/62, G03G 15/04 and 21/00

Inventor: Tsuyoshi Kunitsukasa

Applicant: Canon Inc.

Title of Invention: Automatic cleaning device for document glass

Main Feature:

10 An automatic cleaning device for a document glass is disclosed, having a cleaner attached to a document irradiating unit which relatively moves with respect to the document glass. The cleaner is in contact with a back side of the document glass.

# 公開実用 昭和63- 92348

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63- 92348

⑬ Int.Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和63年(1988)6月15日

G 03 B 27/62

6715-2H

G 03 G 15/04

1 1 9

7204-2H

21/00

1 1 1

審査請求 未請求 (全 頁)

⑮ 考案の名称 原稿載置台自動清掃装置

⑯ 実 願 昭61-187157

⑰ 出 願 昭61(1986)12月4日

⑱ 考 案 者 國 司 毅 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内

⑲ 出 願 人 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

⑳ 代 理 人 弁理士 丸島 鏡一

## 明 細 書

### 1. 考案の名称

原稿載置台自動清掃装置

### 2. 実用新案登録請求の範囲

原稿載置台に対して相対移動する原稿照明ユニットに原稿載置台の背面に接触する清掃具を取り付けたことを特徴とする原稿載置台自動清掃装置。

### 3. 考案の詳細な説明

#### 〔技術分野〕

本考案は原稿載置台を清掃する装置に関するものである。

#### 〔従来技術〕

従来の原稿載置台には清掃工具は設置されておらず、大気中の粉塵、あるいは電子写真装置等のように現像剤としてトナーと呼ばれる粉体を用いる装置では、該トナーの機内飛散等によって原稿載置台の背面が汚れ、そのため画像情報の正確な読み込みが困難になるという欠点があった。

〔目 的〕

本考案は前述従来例の欠点を除去し、常に原稿載置台の背面を汚れない状態に保つことによって、常に画像情報の正確な読み込みを行うことを可能にする。

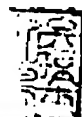
〔構成と作用〕

本考案は、原稿載置台に対して相対移動する照明ユニットに原稿載置台背面と接触する清掃具を設け、原稿走査時に台背面を自動清掃する。

〔実施例〕

図面は電子写真装置の原稿照明ユニットに本発明を実施した概略図を示すものである。基台1に固定された原稿照明用ハロゲンランプ2の周りに台1と一体に取り付けられた反射傘3に毛ブラシ4が設置されている。該毛ブラシ13は不図示の原稿載置台の背面に接触しており、原稿照明ユニットが原稿走査の為に原稿載置台の下を往復運動することによって、原稿載置台背面を摺擦清掃する構成になっている。

本実施例においては、照明ユニットが往復運動



をする場合についてのみ説明をしたが、照明ユニットが固定されており原稿載置台が往復運動する構成の装置においても、照明ユニットに設置された毛ブラシが原稿載置台の背面に接触してさえいれば同様の清掃効果を得ることができる。また清掃工具の材質、構成についても、特に毛ブラシに限定するものではなく、トナーや粉塵を付着せしめ、かつ原稿載置台を傷つけぬ様な柔い材質、例えばフェルト、布であれば本考案の目的を達することが可能である。

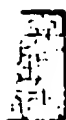
#### 〔効果〕

以上説明したように、原稿照明ユニットに原稿載置台の背面に接触する毛ブラシ等の清掃工具を取り付けるという簡単な構成によって、常に原稿載置台背面を汚れない状態に保ち、画像情報の正確な読み込みを行うことが可能となった。

#### 4. 図面の簡単な説明

図面は本考案を実施した原稿照明ユニットの概略図である。

2は原稿照明用ハロゲンランプ、3は反射傘、

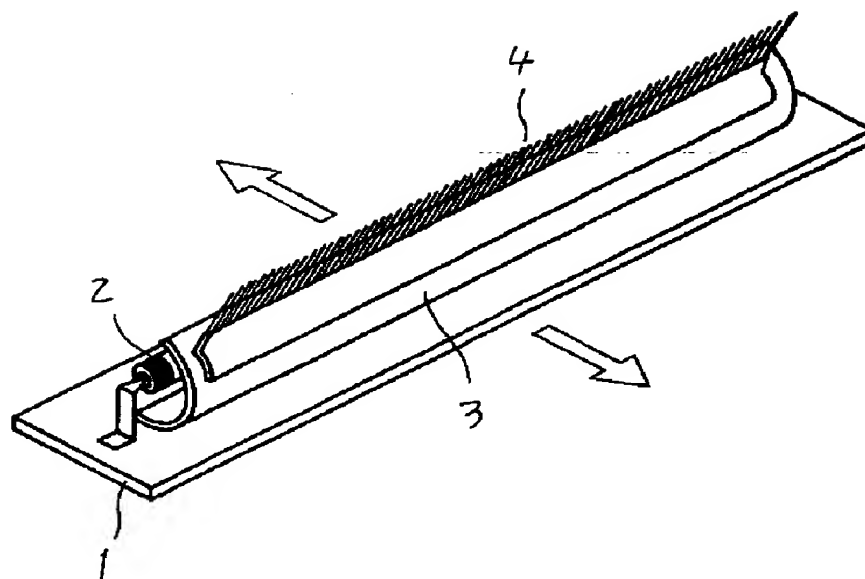


4 は原稿載置台清掃工具。

出願人 キヤノン株式会社

代理人 丸 島 儀 一





代理人

丸 島 儀 一

553

実開 63-92348